

あいのその 2026年3月号



「希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。」

(ローマの信徒への手紙 5章 5節)

愛の園保育園 042-325-1045

早いもので年度末になりました。2025年度はどのような日々だったでしょうか。今月のこの聖句は、その直前に「わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを」とあり、これと合せて昔から教会で愛され、親しまれてきた聖句のひとつです。

この言葉を額面通り受け取れば、人は苦難の中にあっても耐え忍ぶことによって希望が見えてくる、という意味になるかもしれません。確かに、それも一理あるでしょう。ですが、誰でも人生において多かれ少なかれ苦難というものを経験する中で、だいぶ時間が経ってから、あ那时的苦しい経験が自分を鍛え、成長させてくれたと思えることはあったとしても、苦しいことや辛いことの只中にあるときは、それをすぐに希望につなげて考えることはなかなかできないのではないのでしょうか。別に手を抜いたり楽をして生きようと思ったりしているわけではないけれども、嫌なことや苦しいこと、辛いこと、悲しいこと、そんなことは無い方がいいに決まっている。それが私たち人間が抱く、自然な思いだからです。

しかしながら、これは別の箇所ですが、神は真実な方であり、耐えられないような苦しみを人に与えることはしないということもまた聖書は語っています。そもそも聖書という書物は、決して綺麗事や理想論を羅列したものではありません。むしろそこに描かれているのは人間の弱さであり、苦悩し、嘆く姿です。一見、非常に立派に描かれているよう人物についても、弱く脆い姿をも赤裸々に記しているのです。そして、だからこそ、そんな人間にとって、生きていくうえでなくてはならない存在として神がおられるのだということ、そこに希望があるのだということを聖書は教えてくれているのです。その希望は、決して人間を欺くことはありません。たとえ私たちの心が不安定で迷いやすく、気分や、あるいは置かれた状況によってその都度いろいろ変わってしまうようなものであったとしても、しかし神はただひとり、真実に不変の方だからです。

(牧師 西脇 正之)

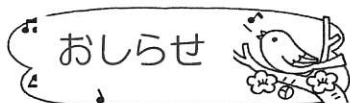

3月の予定

月	火	水	木	金	土
2	3	4	5 卒園式 リハーサル(5歳)	6	7 卒園式
9 礼拝(幼児)	10 内科健診(0歳)	11	12	13	14
16 5歳午睡なし開始	17	18 英語であそぼう (幼児)	19 お別れランチ (幼児)	20 春分の日	21
23	24	25 避難訓練PM (早実)	26 避難訓練PM (早実：予備日)	27 運動あそび (幼児：学年)	28
30	31 新年度準備 (クラス移動)				

【4月の予定】

3日(金) 5歳児お散歩・幼児日常生活(写真)

24日(金) 4・5歳遠足(多摩動物園)



♪たんぽぽ組で1名 ちゅうりっぷ組で2名 退園されます。皆さん元気でお過ごしください。

♪31日は新年度準備日でクラス移動を行います。保護者の皆様にはお迎え時に 荷物の移動をお願いいたします。ご不便な事があるかもしれませんが、ご理解ご協力をお願いいたします。

♪保育時間等、新年度に関する書類は、3月6日(月)～3月13日(月)が提出期限になっています。担任に提出をお願いいたします。勤務証明書が期日までに提出できない方は担任にお伝えください。

次年度延長保育の登録をされる方、引き続き更新される方等は事務所に書類を取りに来てください。

♪お貸した布パンツは、衛生面を考慮し、新品の同サイズのものでご返却ください。洋服をお貸した場合は、ご家庭で洗濯をしてご返却ください。

♪3月18日(水)より花さん(3歳児)・星さん(4歳児)はWEB連絡帳に移行いたしますが、3月まで健康チェック表は今まで通りの記入と提出とWEB連絡帳の入力の両方をお願いいたします。連絡簿の記入は必要ありません)提出をお願いいたします。

現乳児クラス(つぼみ・たんぽぽ・ちゅうりっぷ)・現幼児クラスの花さん(3歳児)・星さん(4歳児)は新年度(4月以降)になりましたら、健康チェック表はなくなります。

♪4月1日(水)より、駐車場は賀川学園前の駐車場が使用できるようになります。詳細は後日おたよりを配布いたします。よろしくをお願いいたします。

月さん(5歳児)と、退園のご家庭で、駐車場の使用申請をされている方は、駐車許可証の返却をお願いいたします。

つぼみぐみ



<入園当初から今日まで>

気づけば3月になり、つぼみ組で過ごすのもあと1ヶ月と残りわずかになりました。

食べることが大好きな子どもたち。入園当初は大人の膝の上に座って食べていたのが今では、自分で椅子に座って食べています。野菜や午後食に出てくるトーストなど、たくさん手づかみ食べをして、手づかみ食べが慣れてきた頃にはスプーンを使っての食事が始まりました。スプーンの持ち方やすくい方、口に運ぼうとするもずれてしまったりと戸惑っている様子がありました。しかし、毎日スプーンを使って食べる経験を積んできたことで上達してきています。ご家庭でも保護者の皆様が子どもたちにスプーンを用意して支えてくださったことと思います。

生活の場面では「友だち」という存在が解るようになり、顔と名前が一致していて名前を呼んだり、おもちゃやその子のを届けようとしてくれる姿が出てきました。これから友だちとの関わりが増えていくなかで、相手が自分と同じ気持ちではなくズレが出てきます。その時は大人が間に入って解決に進んでいけるようにします。



残りのつぼみ組での日々も、子どもたちと楽しく過ごしていきたいと思えます。1年間、たくさんのご協力ありがとうございました。

(つぼみ組担任一同)

たんぽぽぐみ



たんぽぽ組での一年間を振り返って

たんぽぽ組として過ごす日々も、残りわずかとなりました。入園・進級を迎えた4月の頃を思い返すと、どのお子さまも心身ともに驚くほど大きな成長を遂げ、その逞しさに胸が熱くなる思いです。

●ぐんと広がった「言葉」と「友だちの輪」

この1年で最も大きな変化を感じるのは、言葉の成長です。自分の気持ちを言葉で伝えられるようになったことで、子ども同士のやり取りがぐんと深まりました。

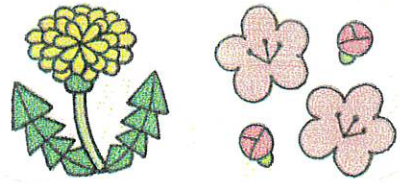
以前ならおもちゃの取り合いになっていた場面でも、今では「かして」と言われて「やだよー」と返しても、その後「あとでね」「いま使っているからね」などとやり取りを重ねるうちに、いつの間にか「はい、どうぞ」と貸してあげられる姿もあり、子どもたちなりの社会性が育っていることに感動させられます。

●広がる想像力、深まる共感

ブロック遊び等でも、「これは〇〇だよ」といろいろな物に見立て、お友だちと同じイメージを共有しながら遊び込む姿が多くなりました。「一緒」が楽しい、そんな気持ちが表情からも溢れています。

●ちゅうりっぷ組への一歩

四月からは、いよいよ2歳児クラスの「ちゅうりっぷ組」への進級です。これからも一人ひとりのありのままの気持ちを大切に受け止めながら、「自分でできた!」という喜びを増やしていけるよう、丁寧に関わっていきたいと思います。残り少ないたんぽぽ組での毎日も、一日一日を大切に、笑顔で楽しく過ごしてまいります。一年間、本当にありがとうございました！
(たんぽぽ組担任一同)

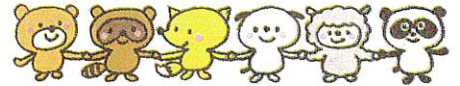


ちゅうりっぷ組での1年間を振り返って

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになりました。外遊びをする時は上着を脱ぎ、洋服が軽くなったのを感じて子どもたちは、大きく身体を動かせるようになります。まず元気いっぱい！走る足取りも軽く、笑い声が園庭に広がっています。お散歩では歩き方も早くなり、手を繋ぎながら歩くときも友だちの後を一生懸命に追いつこうとしています。友だちの靴が脱げてしまった時も、拾って渡してあげたりする姿がたくさん見られました。自然と手を伸ばし合うその優しさには、クラスにあたたかい空気が育まれて、心も身体も大きくなった一年を感じています。

朝のコップのお仕度や、散歩から戻ってからのコップでうがいにも、少しずつ慣れてきました。「ねえねえ、わたしのコップみて〜」「ぼくの、恐竜のコップなんだ〜」嬉しそうに見せてくれます。お昼寝後のシーツも畳んだり、袋に入れたり等、進級に向けての準備が毎日、進んでいます。「てつだって〜」「いっしょにやろう」と言いながらも、最後はひとりでがんばろうとする表情に、頼もしさを感じられるようになりました。この一年で積み上げてきた日々の経験が「じぶんでできた」という自信へと、つながってきている様に思います。まだ手助けが必要な時期ではありますが、これからも新しいことにも前向きに挑戦してほしいと思います。様々な面でのご理解とご協力をありがとうございました。（ちゅうりっぷ組担任一同）

幼児クラス



〈共に育ち、自信を深めた一年〉

進級・進学を控え、子どもたちの頼もしい姿に成長を感じる毎日です。

朝の支度やお当番活動では、月・星さんに優しく教えてもらってきたことを経て、花さんが自信を持って取り組む姿が定着してきました。忘れ物をした際も自ら「かしてください」と言えたり、友達を思いやる心の余裕へと繋がっています。先日は散歩の時、手をつないでいた花さんが「せなか、かゆい〜」と何度も言っていて、その度に「ここ？もっと？」と搔いてあげる星の男の子の姿もあり、微笑ましくも感心してしまいました。

最近は先生に代わって朝の会を進める月さんの「ちびっこ先生」も始まりました。緊張しながらも真剣な様子で、一生懸命声を出して会を進めています。食事前のお祈りでは調理の先生への感謝などその場で考えて言葉にする姿が見られたりもします。

遊びの面では、異年齢での関わりが広がり、お互いに力となる様子がありました。月さんが作る折り紙のメンコやアイロンビーズのコマに花さんが挑戦する際、相手に合わせて教えたり手伝う姿があったり、集団遊びをしていてルールがわからない様子があると、しっかりリードしたり、聞かれたことに四苦八苦しながら答えたりする姿が見られました。室内での制作や、散歩先での生き物探し、さらに「おばけやしきをやりたい！」という一人の声から始まった活動など、興味の種を形にする経験を通して楽しさを共有し、一人ひとりの力や自信、周りの人達との関わり方が大きく育った一年だったと思います。一年間ありがとうございました。（幼児クラス担任一同 記）

つくしぐみ



つくし組の今年度を振り返って

つくし組は、この地域の家庭保育のご家族の子どもたちを、愛の園保育園でお預かりし、保護者支援をしているところです。今年で18年目になりました。

孤立した育児から解放され、共に育ち合う機会になるお手伝いができる場所、それが保育園という環境で過ごせる時間は、保護者にも、子どもたちにとっても貴重な経験であって欲しいと願っているところでもあります。

はじめて親御さんから離れて泣いてばかりの子どもたちが、回を重ねるごとに、少しずつ安心して小さな集団に慣れていく姿に、私たちもほっとし、一人ひとりの成長に嬉しい気づきもあり、それをお迎えに来られた親御さんにお伝えできることが、何より嬉しい時間です。久しぶりに、あるいは、はじめてお子さんから離れる親御さんにとっても、心配になりながらも、1人で過ごす大切な時間です。ドアが開き子どもが駆け寄っていく姿と嬉しそうなお母さんの笑顔はなんとほほえましいものなのでしょう。

今年度は小金井市の子どもたちだけでなく、隣接市からのお預かりもかなり増え、広範囲での一時保育の役割になりました。また育休延長、リモートによる就労などで、家庭保育での1才から2才になる子どもたちも多かったように思います。

3月は、保育園、幼稚園に進まれる方にはお別れの時になります、中にはご兄弟で来て頂き、長いお付き合いになりました。子どもたちが、それぞれの場所で温かく受け入れられ、新しい環境に慣れていくことを願っています。



3月食事だより

暖かくて柔らかい日差しを感じる季節になりました。早いもので、今年度も最後の月です。食べる量が増えたことで、子どもたちの成長を感じる事が出来ました。つきさんは保育園の食事もと1ヶ月です。卒園しても「おいしかったな～」と思い出してもらえるよう心を込めて作ります。幼児クラスはお別れランチを予定しています。食事を通して子どもたちの成長をお祝いしたいと思います。おいしく楽しい時間になるように調理室でも協力して作ります。楽しみにしててください！

まごわやさしい

「まごわやさしい」は和食づくりの合言葉で、栄養バランスの整った食事の考え方をいいます。日本食のバランスの良さは海外でも高く評価されており、食の欧米化によって栄養が偏りがちな現代の日本人にとっても参考にしたいもの。「まごわやさしい」はそんな和食の基本となる食材の頭文字をとった言葉です。ご家庭での献立を考える際、1品だけでも取り入れてみると、よりバランスが整った食事に繋がります。ぜひ参考にしてみてください！



●一年間を振り返って

入園当初は食べられなかった嫌いな食べ物が、保育者の言葉かけにより食べられるようになり、野菜の皮むきを通して食材に興味を持ち、食事を楽しみにしてくれる姿が多く見られるようになりました。食べる量も格段と増えたように感じています。

月さん卒園おめでとうございます。おいしく楽しく食事をとることは、みなさんが元気に楽しく過ごすためにとても大切なことです。小学校に行ってもおいしい給食が待っています。これからも栄養たっぷりの食事を食べて、元気に成長してってくださいね。



朝晩の冷え込みは続いています、日中の陽ざしは暖かくなって来ましたね。今頃の気候は、気温の低い日、高い日を繰り返しながら、少しずつ暖かくなっていきます。体調を崩しやすい時期ですので気をつけて、一年の締めくくりのこの月を元気に過ごせると良いですね。



3月3日は「耳の日」

今までに、子どもが急に耳を痛かったことはありませんか？

急に耳を痛がるのは、ほとんど外耳炎か中耳炎で、子どもに多い病気です。

【中耳炎には、急性中耳炎と浸出性中耳炎があります。】

急性中耳炎ってどんな病気？

鼻や喉の炎症から菌が耳管を通して感染して起こります。乳児では耳に手をやり不機嫌になったり、軽く耳をひっぱると顔をしかめたりします。症状が進むと耳だれが出るようになります。鼻水が続くときは早めに耳鼻科で見てもらいましょう。

浸出性中耳炎ってどんな病気？

鼻水が耳管を通して鼓膜の内側に貯まり、起こります。痛みや熱はなく、鼓膜の震えが鈍くなり耳の中が詰まったように感じたり、聞こえにくくなったりします。発見が遅れると、状態は更にひどくなり治りにくくなってしまいますので注意しましょう。

遊びを通してケガから身を守る子ども

子どもは好奇心旺盛です。活発に遊ぶ中で、日常的に怪我もしています。そのような経験を通して、自分で事故や怪我を回避していく身のこなし方を、自然に学んでいきます。

《子ども達の健やかな成長を感じて》

保育園は大勢の子ども達が長時間生活する場です。時には小さな怪我や病気に見舞われることもあり、保護者の皆様にとってはご苦労も多かったことと思います。保育園ではお子さんの状態に加えて、手当ての内容や今後予想される経過などをお伝えし、お迎えをお願いするだけでなく、出来るだけお仕事の段取りがつけられるように、引き続きお手伝いをさせていただきたいと考えています。また子ども達にとっても病気はマイナスばかりではなく、辛さを頑張り、やさしく接してもらった体験が子どもの心を育てます。

《子どもの健やかな成長と向き合う機会にしましょう》

乳幼児は身体が大きくなるだけでなく、生まれた時不完全だった器官が完成するように育つ時期です。戸外で遊ぶこと、バランスのとれた食事をする、十分睡眠をとることがとても大切になります。そして日常の経験が子どものこころとからだをつくります。

* 体を活発に動かすと正常な体のリズムが出来、病気や怪我をしにくくなります。運動遊びを良い生活習慣にしましょう。

* 子どもが喜んで「楽しい」と思うことが、心の健康&体力向上につながります。



おおきくなったかな

各クラスの身長と体重の平均値と、1年間の伸びの状況を出しました。



		0歳クラス	1歳クラス	2歳クラス
身長 (cm)	4月	69, 0	79, 3	88, 5
	2月	79, 0	86, 4	94, 8
体重 (kg)	4月	7, 9	10, 3	12, 9
	2月	10, 2	12, 3	14, 6
伸びの 平均値	身長	10, 0cm	7, 1cm	6, 3cm
	体重	2, 3kg	2, 0kg	1, 7kg
		3歳クラス	4歳クラス	5歳クラス
身長 (cm)	4月	96, 5	103, 7	110, 6
	2月	102, 1	109, 0	115, 8
体重 (kg)	4月	14, 5	16, 4	18, 4
	2月	17, 4	17, 9	20, 6
伸びの 平均値	身長	5, 6cm	5, 3cm	5, 2cm
	体重	2, 9kg	1, 5kg	2, 2kg

《子どもの特性を知っておきましょう》

- ・運動機能が未発達
- ・全体のバランスが悪い
- ・筋・骨格の発達が不十分
- ・視野が狭い
- ・周囲に注意が働かない



2月の感染症



インフルエンザB型 39名
感染性胃腸炎 2名
溶連菌感染症 1名

* 感染症予防に手洗い・うがいをしっかり行いましょう。

